

「いつかお姫様が」

—初稿—

2023/6/6
月三

〈人物表〉

風花朝陽（23）大手広告系勤務のサラリーマン

芹澤舞（25）中小企業のOL

一ノ瀬悠星（29）舞の先輩

ログライン

マッチングアプリで出会った風花と舞は、初めましてでさようならをする。

ねらい

純粋なオタク男と結婚願望女のバトル

1 カフェ・外観（夕方）

2 カフェ・内（夕方）

向き合って座る風花朝陽（23）と芹澤舞（25）。

胸元が開いた服を着て微笑む舞。
もじもじ下を向いている風花。

舞「じゃあ、私から！まーです。よろしくねー」
舞、にこりと笑う。

風花、頬を赤らめる。

風花の心の声「……まーさん、アプリの写真より可愛
い。やべ、なんかちよっと優奈姫に似とるぞ」

3 イメージ

テレビに映る恋愛ゲームのキャラ優奈
が微笑んで首を傾げる。

4 カフェ・内（夕方）

微笑んで首を傾げている舞、が眉を少
しひそめる。

風花「は、初めまして！あさひです！よろしくお願
いします！」

舞はケラケラと笑う。

風花は真っ赤。

風花の心の声「まーさん、かわゆす！やべ、リアルに姫
いた。マジで今日絶対告る！言うたるぞ！」

舞「あさひくんさー、お仕事何系？」

風花「えっと、広告系です」

舞「へー……」

舞、目の前で照れている風花を上から
下まで見つめる。

風花「あのー！まーさんはいつも……」

店員1「ご注文、お決まりになりましたでしょうか？」

風花がはっと振り向くと、店員。

舞「えーと、アイスカフェラテ二つで大丈夫？」

風花「はい！」

店員「アイスカフェラテ2つ。以上でよろしかったで

しょうか？」

舞「はいー」

店員「かしこまりました。少々お待ちください」

風花の心の声「まーさん、リードすげーよ。これ好感

度下がり気味？一発やらんと」

風花「まーさん！あのー！」

舞「え？」

風花？となる。

舞、風花の後方を見て、

舞「悠先輩！お疲れ様ですー」

一ノ瀬悠星（29）が目を見開いて立っ
てい
る。

一ノ瀬、ちらりと風花に目をやり、

一ノ瀬「あれー、舞ちゃんじゃん。お疲れー」

舞「え、えー？なんで悠先輩こんなところにいるんで

すかー？」

一ノ瀬「ちょっと一時避難的な。ってか何？デート」

舞「違いますよー」

風花、え？と目を見開く。

風花の心の声「何？何これ、ライバルキャラ？登場は

やすぎやぞ？」

舞「アプリであった友達なんですー。え、一緒にませ

んか？」

ええっ！とさらに目を見開いて、舞を

見る風花。

一ノ瀬、風花を見てニヤリと笑い、

一ノ瀬「そんじや舞ちゃんいるし、お邪魔しちゃおっ

かな。すいません、アイスコーヒー一つ」

舞「ぜひぜひー！あさひ君いいよね？」

風花は固まるが、そのまま静かに頷く。

舞の隣に座る一ノ瀬。

嬉しそうな舞。

風花の心の声「何？これ試練イベ？ルートミスった？

今、何が起きとる？」

一ノ瀬「君さー、何アプリで彼女探してんの？」

風花「はいいっ！？彼女というか……」

風花はどぎまぎ。

舞「もー、悠先輩、あんまあさひ君のことからかわな

いでよー」

風花「ははは」

舞「でもでもー、あさひ君可愛くない？」

風花「（声も出ず）！！」

一ノ瀬「わかってねえな、男は見た目じゃないんだっ

て」

舞は風花をみてにこりと笑う。

真っ赤になる風花。

一ノ瀬「あさひ君かわいいなあ。じゃあ、いいこと教

えてやるよ」

風花「はい？」

一ノ瀬、体を乗り出して手招き、風花

も体を乗り出して、

一ノ瀬「首筋の後ろにホクロある女はだいたいエロい

よ」

風花「ホクロ？」

舞「えーなになに、ずるいー！仲間はずれじゃん」

風花の頭に？

風花の心の声「何？賢者キャラ？なぜ急なエロ？」

舞は一ノ瀬の左腕に腕を回す。

それを見て目を見開く風花。

舞「えーっ、先輩ヤダヤダ、教えてよー」

一ノ瀬「だーめ。男の秘密」

舞「もーいーよー！」

一ノ瀬、ふと時計を見て、
一ノ瀬「あー、俺そろそろ帰るわ」
舞「えーじゃあ、私たちも帰ろ！」
風花「うん？はい！？」

5 カフェ・廊下（夜）

腕を組んで歩いていく舞と一ノ瀬。
その後ろを歩いていく風花。
風花の心の声「え、何？これ何だった？今日は姫との
親密度上げイベじゃないの？」
とふと、舞の開いた服の後ろの首筋に
見えるホクロ。
あれ？と思った後、はっとして愕然と
する風花。
風花はスマホを取り出し握りしめる。

6 カフェ・内・レジ前（夜）

腕を組んでいる一ノ瀬と舞。
その後ろに暗い顔の風花。
舞「えー、先輩この近くに住んでるんだったら、今か
ら行ってもいいですか？」
一ノ瀬「無理」
舞「えーなんでですか？」
一ノ瀬「だって俺、同棲してるし」
舞「えっ！？」
風花は凍りついた舞の顔を見つめる。
一ノ瀬は飄々と会計のボードをレジへ
持っていく。
舞、呆然としている、が、くると
風花の隣に歩いてきて、風花の腕に手
を回す。
舞「ねー、あさひ君、これからどうする？」
風花は舞を見る。

舞はにこりと笑う。
風花はスマホ画面を見つめ操作し始める。
舞もそれをみる。

7
スマホ画面

舞の連絡先が表示されている。
消去しますかの文字。
「はい」を押す指。
消去しましたという文字が出る画面。

8
カフェ・内・レジ前（夜）

呆然と携帯の画面を見つめる舞。
風花「俺も帰ります！」
笑顔の風花、携帯画面に映る恋愛ゲーム。

完